

平成 17 年度主な社会教育関係事業予定

平成 17 年度 主な社会教育部所管事業予定表

事業名	時 期	対 象	会 場	問合せ先
あきる野市寿大学	開校式：5月10日(火) 秋川校：毎週木曜日 五日市校：原則第2・第4木曜日	市内在住の60歳以上の方	秋川校：秋川キララホール 五日市校：五日市地域交流センター「まほろば」ホール	公民館
第10回あきる野市少年少女ソフトボール大会	7月16日(土)予備日：17日	市内小学校3～6年生	総合グラウンド	社会教育課 青少年係
☆第10回子供すもう大会	7月23日(土)	市内小学校1～6年生	市民運動広場すもう場	体育課 体育振興係
「家庭の日」推進事業 絵画・作文コンクール	募集：7月～9月 表彰式：10月	絵画：市内在住・在学・在園の幼児、小学生 作文：市内在住・在学の小学生	入賞、入選作品展：市役所別館ギャラリー(予定)	社会教育課 青少年係
第10回友好都市大島サマースクール	7月31日(日)～8月2日(火)(予定)	市内小学校4～6年生	東京都大島町	社会教育課 青少年係
あきる野市中学生海外派遣事業派遣員募集(予定)	募集開始：8月下旬(申請書：作文)派遣時期：1月初旬(予定)	市立中学2年生(各学校1名計6名)	国際姉妹都市アメリカ合衆国マサチューセッツ州マールボロ市	団員候補者推薦：社会教育課 青少年係 派遣：企画課企画係
☆第3回あきる野市民水泳フェスティバル	9月3日(土)	市内在住在勤在学者・小学生の部・一般の部・その他	場所：市民プール	体育課 体育振興係
体育の日スポーツフェスティバル	10月10日(月)	一般市民	市内体育施設	体育課
「家庭の日」推進事業 親子観劇会	10月16日(日)	市内在住・在園・在学者とその家族	秋川キララホール	社会教育課 青少年係
☆第11回市民まつり市民文化祭	参加団体募集：8月上旬 開催期間：10月下旬～11月下旬	市内で活動する社会教育関係団体等	秋川体育館、中央公民館、五日市地域交流センター、秋川キララホール、秋川ふれあいセンターほか	公民館
女と男のライフフォーラムあきる野	11月19日(土)	市民	あきる野リビアホール	社会教育課男女共同参画推進係
☆第10回あきる野市中学生の主張大会	12月3日(土)作品募集：8月～9月 発表者決定：10月下旬	市内在住・在学の中学生	秋川キララホール	社会教育課 青少年係
☆青少年善行表彰	12月3日(土)	市内在住・在学・在勤の25歳未満の青少年	秋川キララホール	社会教育課 青少年係

事業名	時 期	対 象	会 場	問合せ先
☆第10回新春ロードレース大会	平成18年1月2日(月)	小学4年生以上	五日市中学校	体育課 体育振興係(共催：陸上競技連盟)
第11回あきる野市少年少女書初め大会	平成18年1月7日(土)	市内在住・在学の小・中学生	五日市ファインプラザ	社会教育課 青少年係
あきる野市成人式	平成18年1月9日(祝・成人の日)	市内在住の昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれの新成人	秋川キララホール	社会教育課 社会教育係
第11回あきる野市綱引き競技大会	平成18年1月29日(日)	高校生以上の市内在住在勤者(1チーム12人以内、トーナメント戦)	秋川体育館	体育課 体育振興係
第11回青少年音楽の祭典	平成18年2月12日(日)	市内小・中・高等学校及び青少年音楽団体	秋川キララホール	社会教育課 青少年係
第4回少年少女ドッジボール大会	平成18年2月25日(土)	市内小学校1～3年生	秋川体育館	社会教育課 青少年係
☆私のまちあきる野フォトコンテスト	作品募集：2月上旬 入賞作品展：3月中旬	一般市民	中央公民館	公民館
さわれる土曜日(二宮考古館では土器や石器に、五日市郷土館では、民具にふれたり体験することができます)	毎週土曜日	小・中学生	二宮考古館 五日市郷土館	社会教育課 文化財係
パソコン講習、Q&A等	年間	市内在住在勤者	あきる野リビア	あきる野リビア生涯学習センター係
「市民カレッジ入門講座」(市民解説員養成講座)・人物伝、自然史、地域めぐり等	年間	市内在住在勤者	あきる野リビア及び市内	あきる野リビア生涯学習センター係
教養セミナー「輝いて生きる」	10月、2月	在住在勤者	あきる野リビアホール	あきる野リビア生涯学習センター係
原画展・講演会	年数回	幼児～一般	秋川図書館 五日市図書館 東部図書館 東部図書館エール	秋川図書館 五日市図書館 東部図書館エール
おはなし会	毎月第2水曜日	幼児～小学生	秋川図書館 五日市図書館 東部図書館エール	秋川図書館 五日市図書館 東部図書館エール
☆キララホールクラシックコンサート	年間(8回)	一般市民	秋川キララホール	秋川キララホール
☆キララホールポップスコンサート等	年間(7回)	一般市民	秋川キララホール	秋川キララホール

◆その他、社会教育部以外の所管課関連事業

事業名	時 期	対 象	会 場	問合せ先
児童館サマーキャンプ	平成17年8月23日(火)～25日(木) 2泊3日	市内在住在学の小学校4年生～中学校3年生 募集人員 72名	山のふるさと村キャンプ場(奥多摩町川野)	児童課 児童係
☆「子どもからの人権メッセージ発表会」(「あきる野市教育の日」教育フォーラム)	12月3日(土)	市立小学校各1名及び他の16市町村各1名 小学4～6年生	秋川キララホール	秘書広報課 広報広聴係(東京都人権擁護委員協議会)
中学生人権作文募集	6月～9月	市立中学校	-	秘書広報課 広報広聴係(東京都人権擁護委員協議会・東京法務局)
人権の花運動の実施	4月～9月	市立小学校 2校	-	秘書広報課 広報広聴係(東京都人権擁護委員協議会・東京法務局)
環境問題啓発絵画(図画)・ポスター募集	11月12日(土)予定	市内小・中学校の児童・生徒(小学3年生以上)	あきる野市リサイクフェア会場	環境課 清掃・リサイクル係
明るい選挙啓発ポスターコンクール作品募集	募集：7月～9月 審査：10月(1)展示：3月	市内小・中学校の児童・生徒	審査会：市役所 展示会：あきる野とうきょう	選挙管理委員会事務局
第11回児童館子ども芸術舞台発表の部(予定)	平成18年3月4日(土)(予定)	各児童館	秋川体育館	児童課 児童係

教育委員会では、生涯学習の推進と文化、スポーツ・レクリエーションの振興並びに家庭、学校、地域社会の連携・協力強化を目指して、17年度も社会教育部を中心に、生涯スポーツ、青少年健全育成等のさまざまな事業を開催していきます。

ここでは、その主な事業をお知らせします。ご家族、友達、グループ等でふるってご参加ください。

マールボロウ市中学生があきる野市を訪問

あきる野市と国際友好姉妹都市を結んでいるマールボロウ市のミドルスクール生徒6人が、あきる野市を訪れ、4月15日～25日までの11日間、ホームステイや中学校の体験入学を通してあきる野市の中学生と交流しました。旧市倉家住宅での囲炉裏を囲んでの食事や茶道、そして、中学校でのクラブ活動にも参加しました。「日本の文化やあきる野市の歴史、自然に触れ、楽しく、心に残る体験ができた。」との言葉が印象的でした。



てくてくあきる野 むかし発見！ 第1話「金色蚕姫」

地蔵院

今では、すっかり養蚕をしている家は見られなくなりましたが、かつては、農家の副業として行っていた家が数多く、五月頃から十月初旬頃まで大変忙しい日々を送っていました。蚕はとても弱い虫で、病気にも

なりやすく、気候や温湿度などの微妙な条件でうまく育たないことや良い繭ができないこともありまし

た。繭の売上は、当時は貴重な現金収入であったことから、その出来不出来は直接生活に大きな影響を与えまし

た。このため、蚕はとても大切にされ、無事な成長と良い繭ができることを願った様々な信仰が生まれました。その一つに、金色蚕姫の信仰があります。

雨間の地蔵院には、木造の金色をしたお姫様の像が安置されています。全長三十センチほどの白くふくよかなお顔の立像です。この立像

は、文政六（一八二三）年に地蔵院に伝授されたものと伝えられ、金色蚕姫と呼ばれています。

さて、この金色蚕姫にはどのようないわれがあるのでしょうか。地蔵院に残されている資料から見てみましょう。

昔、天竺という国に、ある王様がいて、その娘は金色姫といいました。継母は姫を嫉み憎み、獅子の餌食にさせようと獅子の住む山へ家臣に捨てさせました。しかし、獅子は、自分の背に姫を乗せて都へ送り届けました。継母は腹を立て、今度は鷹の餌にさせよと家臣に命じ、鷹の住む山へ捨てさせました。しかし、都に戻ってきたので、また、継母は腹を立て、鳥も通わない荒れた島へ舟で流させました。しかし、釣舟に助けられ、都へ送り届けてもらいました。ますます腹を立てた継母



地蔵院で出されたお札

は、家臣に命じて庭を深く掘り、埋めてしまいました。王様は姫の行方が分からず占ってもらい、家臣に庭を掘らせると、なんと姫は元の姿のまま生きて現れました。姫の身を案じた王様は、姫を桑の舟に乗せて流しました。そして、日本の港（茨城県）へ流れ着きました。土地の人が姫を介抱しましたが、その甲斐なく亡くなってしまいました。すると、姫の口から蚕が現れ、見事な繭を作りました。これをきっかけに日本で養蚕が始まったというのです。そして、金色姫は蚕の神と信じられるようになったと伝えられています。

このあたりでは、金色蚕姫の信仰が最も盛んであったのは、明治三十年代から大正時代にかけてのことであつたといえます。

また、お寺で出すお札を戴くと蚕が良い繭をたくさん作ると信じられ、多くの人々が盛んに求めに來たといえます。地蔵院にはそのお札が今も大切に残されています。

今年度も五日市郷土館の旧市倉家住宅で、五月下旬頃から六月にかけて、蚕の飼育を再現する予定です。ぜひ、白くてかわいい蚕が桑を食べる様子を見に来てください。そして、人々が祈りを込めながら蚕を育

ていた時代に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。なお、金色蚕姫の像を拝観したい方は、事前にお寺にご連絡ください（地蔵院 ☎ 558-8227）。

このコーナーでは、市の歴史、民俗、自然等に関する事物をシリーズで紹介していきます。

あきる野市心身障害者教育説明会

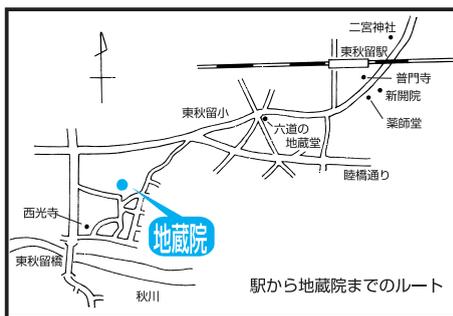
市民の方々を対象に、市内の心身障害学級及び都立あきる野学園養護学校の教育の様子についての説明を行います。

日時 6月29日（水）

午前10時～11時30分

場所 市役所5階

505会議室



駅から地蔵院までのルート

「あなた」も子どもを虐待から 守るネットワーカーの一員です。

子どもを虐待から守るためには、親の立場より何よりも「子ども」の立場が最優先されなければなりません。そして、それができるのは「あなた」と関係機関です。

あなたのまわりに「虐待を受けたと思われる子ども」がいたらすぐに左記に連絡（通告）してください。

連絡先

あきる野市子ども家庭支援センター
電話 550-3313（月曜日～金曜日午前8時30分～午後5時15分）

東京都立川児童相談所
電話 523-1321（月曜日～金曜日午前9時00分～午後5時45分）

東京都児童相談センター
電話 03-3208-1121（無休）

毎月第2日曜日は 「家庭の日」です

家族のコミュニケーションと親子の絆を深め、明るい家庭づくりを進めましょう。